

事業番号	11 07 13	事業改善シート(28年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	世界に誇る信州の農村景観育成事業費				担当課	部局	建設部		
						課・局・室	都市・まちづくり課		
						E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp		
						実施期間	H24 ~		
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-2 農山村産業クラスター形成プロジェクト 6-3-1 誇りある暮らし実現プロジェクト							
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 4 次代につなぐ景観育成の推進							
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針								
	施策展開								

1 事業の概要

目指す姿	信州の農村風景の魅力を県内外に広く発信することにより、都市と農山村の交流の促進による地域の活性化、農村景観の基盤である農林業の持続的な発展を図り、もって農村景観の保全・育成につなげる。							
現状(予算編成時)	○長野県農村景観育成方針を策定(平成25年3月) ○上記方針に基づき、「ふるさと信州風景百選」を選定・冊子を刊行(平成26年度)、ホームページを開設し広く情報を発信(平成27年度) ○ビューポイント整備事業により、地域の視点場整備を支援(平成27年度予定:10箇所)							
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 県農村景観育成方針に基づき、県は広域的な農村景観の保全育成のため、施策を実施する必要がある。					
	県民との協働による実施: 実施中							
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)							
	ふるさと信州風景百選ホームページアクセス件数:1,000件/月							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29
					(当初)	(決算)	(当初)	
	1 風景の「語り部」育成事業	直接	育成研修会の開催(8地区及び本庁で開催)		264	128	89	
	2 ビューポイント整備事業	補助金	農村景観を眺望できる視点場整備に対する補助(10件)		3,000	2,519	3,000	
	3 ふるさと信州風景百選	直接	巡回パネル展の実施(14か所、延べ181日)、ホームページへの投稿写真の管理等		0	0	0	
			合計		3,264	2,647	3,089	

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越	0	0	0	項目	H26末	H27末	H28		H29 目標
	当初予算	3,533	3,264	3,089				目標	成果	
	補正予算	0	0	0	百選HPアクセス件数	—	1,200件/月	1,000件/月	1,300件/月	達成
	合計(A)	3,533	3,264	3,089				60件(累積)	49件(累積)	未達成
	一般財源	3,533	3,264	3,089	ふるさと見える丘認定件数	33件(累積)	41件(累積)	60件(累積)	49件(累積)	62件(累積)
	県債	0	0	0						
	国庫支出金	0	0	0						
	その他	0	0	0						
	決算額(B)	3,208	2,647							
概算職員数(人)	1.00	1.00	1.00							
概算人件費(人件費(C))	8,276	7,914	7,914							
概算事業費(B(A)+C)	11,484	10,561	11,003							

目標に対する成果の状況	平成27年4月に開設したふるさと信州風景百選ホームページのアクセス件数は、月平均1,300件と目標を超える件数となった。 ふるさと見える丘の認定については、「ふるさと信州風景百選」のPR効果を高めるため、認定要件を「ふるさと信州風景百選」を展望できる場所に限定していることから、目標を達成できなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成29年度は、平成27年度に開設したふるさと信州風景百選ホームページを活用した情報発信を進めるとともに、ふるさと見える丘の認定を推進する。風景の「語り部」育成事業については、観光部と連携しつつ、より効果的な育成研修会及び人材の活用を進める。 平成30年度以降は、農村景観育成方針に基づき、引き続きふるさと信州風景百選の活用により、信州の風景の魅力を広くPRしていく。
--------------------	--